

# 令和8年度 富山大学大学院 教職実践開発研究科

## 一般入試

## 小論文試験

### 注意事項

1. 開始の合図があるまで、この冊子を開かないこと。
2. 問題用紙は2枚(表紙を含む)、資料は6枚、解答用紙は2枚、下書き用紙は1枚である。  
問題冊子に不備がある場合は、直ちにその旨を監督者に申し出ること。
3. 受験番号は、解答用紙の所定の欄に記入すること。
4. 解答はすべて解答用紙に記入すること。
5. 試験終了後、解答用紙以外は持ち帰ること。

問題

問1

中央教育審議会は令和6年8月、「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について～全ての子供たちへのよりよい教育の実現を目指した、学びの専門職としての「働きやすさ」と「働きがい」の両立に向けて～(答申)を公表した。この答申の概要を資料1に示す。

これをふまえて、これからの教育の質を維持・向上させるためには、教師としてどのような取り組みが必要であると考えるか、600字程度で具体的に述べなさい。

問2

資料2は、小学校および中学校学習指導要領の「総合的な学習の時間」、資料3は、高等学校学習指導要領の「総合的な探究の時間」の目標について書かれた部分である。下線部「自分で課題を立て」について、子供たちが自分で課題を設定するために、教師としてどのような働きかけや支援が考えられるか、小学校、中学校、高等学校の種別をひとつ選び、その種別について600字程度で具体的に述べなさい。

なお、資料に関しては、一部書き改めた部分がある。

令和8年度 教職実践開発研究科 一般入試 小論文試験

<資料1>

出典:「令和の日本型学校教育」を担う質の高い教師の確保のための環境整備に関する総合的な方策について

～全ての子供たちへのよりよい教育の実現を目指した、学びの専門職としての「働きやすさ」と「働きがい」の両立に向けて～(答申)【概要】

(令和6年8月)中央教育審議会

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

著作物引用箇所のため非公表

<資料2>

著作物引用箇所のため非公表

出典:小学校学習指導要領(平成 29 年告示) 文部科学省  
中学校学習指導要領(平成 29 年告示) 文部科学省

<資料3>

著作物引用箇所のため非公表

出典:高等学校学習指導要領(平成 30 年告示) 文部科学省





下書き用紙